

授業科目名	開講年次	開講期間	単位数	授業形態
看護研究	1	前期	2	講義 30時間
担当教員	田中美恵子、足立智孝、栗栖千幸、新田静江			
授業概要	専門的知識や技術の開発など、看護の質の向上をはかるために必要な研究の役割、研究プロセス、研究方法および研究倫理について修得し、文献検索、クリティーク、および文献の看護実践への活用についての理解を深める。			
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 研究疑問・問題を根拠づける文献のクリティークを実践できる。 2. 研究における概念と研究方法を表現できる。 3. 倫理申請書類を模擬作成できる。 4. 研究文献の看護実践への活用を討議できる。 			
履修条件	特になし			
授業計画	回	内容	担当教員	
	1	授業概要、研究プロセス、研究問題、文献検索	新田	
	2	文献検索、文献の取集・分析・整理の方法	栗栖	
	3	文献のクリティーク、文献レビュー 量的研究：研究デザイン、データ収集と分析	新田	
	4	文献のクリティーク、文献レビュー 量的研究：研究デザイン、データ収集と分析	新田	
	5	研究における倫理審査申請について	足立	
	6	量的研究：研究計画書作成、研究報告、論文作成	新田	
	7	量的研究：研究計画書作成、研究報告、論文作成	新田	
	8	質的研究：研究プロセス、倫理的問題、面接、参加観察	田中	
	9	質的研究：研究プロセス、倫理的問題、面接、参加観察	田中	
	10	質的研究：記述民俗学、グラウンデッドセオリー	田中	
	11	質的研究：記述民俗学、グラウンデッドセオリー	田中	
	12	質的研究：アクションリサーチ、ナラティブリサーチ	田中	
	13	質的研究：アクションリサーチ、ナラティブリサーチ	田中	
	14	発表：文献(質的研究と量的研究)のクリティーク 討議：文献の実践への活用	田中・栗栖・新田	
15	発表：文献(質的研究と量的研究)のクリティーク 討議：文献の実践への活用	田中・栗栖・新田		
教科書	Polit, D.F. & Beck, C.T., 近藤潤子(監訳)(2010). 看護研究－原理と方法(第2版)、医学書院. Holloway, I. & Wheeler, S. 野口美和子監訳(2006). ナースのための質的研究入門－研究方法から論文作成まで(第2版)、医学書院.			
参考書	アメリカ心理学会、前田樹海他(訳)(2011). APA 論文作成マニュアル(第2版). 医学書院. Burns, N. & Grove, S.K. 黒田裕子、中木高夫、小田正枝、逸見功(監訳)(2015). バーンズ&グローブ看護研究入門－実施・評価・活用、エルゼビアジャパン. 山川みやえ、牧本清子(編著)(2014). 研究手法別のチェックシートで学ぶよくわかる看護研究論文のクリティーク、日本看護協会出版会.			
評価方法・基準	講義および討議への参加度(20%)、倫理審査申請書模擬作成(20%)、文献のクリティーク(レポート50%；口頭発表10%)			
事前・事後学習	事前に示す資料や教科書を読んでくること。事後には疑問点を整理し、さらに関連した文献などを読み理解を深める。			
備考	特になし			